

エンゲージメントについて考えてみよう

「エンゲージメント」ということば、ご存じですか？

一番わかりやすい訳語は「婚約」かもしれません。婚約指輪は、エンゲージリングですよ。

本来「強い関係性」を示す言葉です。「絆」と訳す人もいます。
そのエンゲージメントですが、最近、マネジメント領域で、こんな使われ方をしています。
「Aさんは、仕事に対するエンゲージメントは高いけれど、組織に対するエンゲージメントは低い」
ここでは、次のように定義しておきます。

エンゲージメント = 自発的に、何かに対して貢献する気持ち（熱意や活力）の度合い

*北里大学 島津明人教授などの研究によるもの。

そして、それは、次の9つのドライバー（駆り立てる要素）によって実現するものだと、おっしゃっています。島津明人教授&アトラエ (<https://get.wevox.io/>)

ここで、簡単なシートでセルフチェックしてみましょう。さて、あなたのエンゲージメントの度合いはどのくらいでしょうか。（1～7段階、直感でつけてみましょう）

エンゲージメントを高める 9つのドライバー（駆り立てる要素）			NO ← → YES						
			1	2	3	4	5	6	7
1	職務	私は、仕事そのものが好き							
2	自己成長	私は、成長を実感している							
3	健康	私は、体調がいい（体も心も）							
4	支援	私は、支援を受けている							
5	人間関係	私は、よい上司や仲間に恵まれている							
6	承認	私は、認められている							
7	理念	私は、会社の思いに共感している							
8	風土	会社や職場の雰囲気がいい							
9	環境	環境や制度は整っている							

*つけてみて気づいた事は・・・